

企画展「豊田で見つかるすごい石展」開催

企画展「豊田で見つかるすごい石展」を2月29日から4月10日まで開催しました。

会場の床に衛星画像「宇宙から見た豊田市周辺」を大きく貼り、その周りに様々な石を展示しました。豊田市の大地を作っている伊奈川花崗岩と武節花崗岩をはじめ、猿投山の宝といわれる「菊石」、姉妹都市イギリス・ダービーシャーから贈られたウミユリの化石がたくさん入っている石、街中のデパートやホテルに使用されている大理石や御影石など、豊田で見られるありとあらゆる石が集まり、華やかな展示となりました。

石をテーマにした企画展は初めてでしたが、名古屋市科学館などの協力を得て、調査に基づいた内容に仕上げることができました。特に大人の方々に関心をもって見てもらえたようで、アンケートからは「こんなにいろいろあるとは知らなかった」「大人向けの石をめぐるツアーがあるといい」「デパートのアンモナイトを探したい!」との声が聴かれました。



※「宇宙から見た豊田市周辺」は、現在も展示中です。

★天文トピックス 6月21日部分日食



日食は、太陽・月・地球が一直線にならび、月によって太陽の一部（または全部）がかくされ欠けるように見える現象です。今回は、一部分が欠ける部分日食です。

豊田では16:08ごろに欠けはじめ、17:10ごろに一番欠ける「食の最大」を迎えます。全体でおよそ2時間の天体ショーです。

観察は、日食メガネなど専用の器具を使ってしましょう。目を痛めますので、短い時間であっても、**絶対に太陽を直接見てはいけません。**

日曜日ですので、ご家族でいっしょに見られるといいですね。体験館でも観察会をする予定です。晴れるといいですね。次に豊田で見られるのは10年後です。

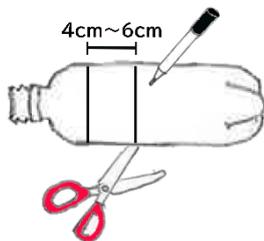
★飛行物体でチャレンジ★ 君は何m飛ばせるかな? ~イエローマンのおうちでできるサイエンス~

●用意するもの

・ペットボトル(炭酸飲料用の500mlの円筒形のもの) ・ビニールテープ ・はさみ ・カッターナイフ ・油性マジック

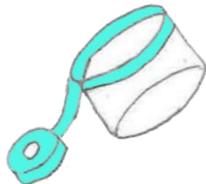
1. ペットボトル飛行物体を作る

① ペットボトルのまっすぐな部分を、幅4cm~6cm輪切りにする。切るところに油性マジックでしるしをつけ、一か所にカッターナイフで切りこみを入れて、そこからはさみで切るといいよ。



☆一本のペットボトルで2つ作れるよ

② 切りとったリングの切り口をきれいに整え、片側にビニールテープを5, 6周まいておもりにする。重心がリングの真ん中よりも前になるようにしよう。



③ 幅の長さを(4cm~6cm)を変えたり、テープをまく回数を増やしたりして、どれが遠くに飛ばか工夫をしてみよう!



2. 飛ばしてみよう

①(持ち方)

ビニールテープをまいたほうを前にしてつかむ。このとき、親指と中指がビニールテープにかかるようにしよう。

②(投げ方)

回転をかけて、前に向かってまっすぐに投げ出す。手先のスナップをきかせて指先で回転をかけるようにしよう。

君は何m飛ばせるかな?

★上向きではなく低く投げ出すのがコツ!
うまく投げられれば回転しながら20m以上も飛んでいくよ!

△遊ぶときは、人や物にぶつからないように、広い場所でよくちゅういしてやりましょう。

